

奉仕を通じて、皆で行動しよう



ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017-2018年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

2017-2018年度
和歌山東ロータリーのテーマ

1 会長報告

古屋 光英 会長



皆さんこんにちは。台風5号は非常に強い勢力を維持しながら紀伊半島のはるか南をゆっくりと進んでおります。週末にかけては南西諸島でまた来週にかけては九州や本州にも影響が出るおそれがあるため、最新の台風情報に注意が必要です。

地区大会報告です。パンフレットは盆休みまでに、各クラブに配布致します。11月4日(土)～5日(日)にダイワロイネット4Fにて開催されます。

2日目各表彰のなかで、出席表彰(例えば40年以上連続出席会員)、永年勤続表彰(例えば20年以上勤続クラブ事務局職員)、高齢会員表彰(例えば90歳以上かつロータリー歴20年以上の会員)必要書類を各クラブに依頼する。

1 幹事報告

田原 久一 幹事



- ・8月17日(木)当クラブ例会は休会となります。
- ・和歌山北ロータリークラブとの合同例会を9月7日(木)午後6時30分よりダイワロイネットホテル4Fにて開催します。

1 卓話「民事信託と事業承継のすすめ」 つなぐ司法書士法人 代表社員 西本 晋也さん



わが国では、事業承継に向けた準備の重要性が認識されておらず実際にはほとんど準備が行われていません。

しかし、事業承継を円滑に行うことができれば事業の成長の契機となります。その反面、失敗すれば事業の継続自体も危ぶまれる可能性があります。

中小企業経営者が、自身の経営者としての責任において向き合わざるを得ない課題が事業承継です。

企業オーナーの高齢化が進み、認知症などで株主総会の決議ができずに会社経営に支障をきたす会社が出てきています。

さらにはオーナーの死亡時に遺言が作成されていないかたり、遺産分割協議が進まないために株式が準共有となり経営に支障をきたしたり、経営者交代を経て株主が分散してしまうことで、会社経営が困難になるケースも増加してきました。

そこで、円滑な承継対策として、民事信託が選択肢となる時代がきています。

民事信託の仕組みとは、**自身(=委託者)の財産を、信頼できる人(=受託者)に託し、信託した財産からの利益を得る人(=受益者)のために、特定の目的に従って、管理・処分してもらう財産管理の手法です。**



これからの人生の課題である「認知症問題」。認知症になってしまうと財産管理の上で、主に不動産・預貯金・自社株式について問題が発生します。

また認知症は決して他人事ではなく、高齢化によって認知症になる人数・割合は年々増加しています。

No.	一般個人の前対策ケース
	認知症に対する不安・・・
✓	自分が認知症になる前に、不動産の管理・処分ができるように子どもに権限を授けておきたい
	遺産分割に対する不安・・・
✓	二次相続が発生した後、遺産分割の不安や特定の希望がある（孫には遺産を残したいが長男の嫁には残したくない etc）
✓	前妻や前夫の連れがいる、内縁の配偶者、行方不明者、意思能力がない人がいるので、遺産分割協議がスムーズに行うことができないと予想される。
No.	経営者の自社対策ケース
	事業承継に対する不安・・・
✓	万一、認知症になってしまった場合でも経営がストップせず円滑に承継できるように設計しておきたい
✓	株式が経営者以外にも分散しているため、集約をさせたい
✓	そもそも経営の第一線を通したいと考えているが、株式の贈与や譲渡をすると課税や資金調達の問題が生じることがネックである
✓	後継者が、株主の関係から早めに株式を移転しておきたいが、経営判断については、暫くの間は引き続き自分でやりたい
✓	後継経営者の候補を長男等にしたいが、長男に相続が発生した後のことを考えると、次の経営者まで決めたい（承継者指定信託）

ただし、事業承継についての知識やノウハウが分かっていても、結局「まだ元気だから」と、何もしない方が大多数であるのが現状です。しかし、対策は問題意識を感じ始めてからでは、手遅れであることが多く、タイミングとしては、「元気なうち」に取り組む他ありません。

皆さんは事業承継、あるいは万一の時の財産管理・

相続について家族と話をしていますか？

事業承継、資産承継の一番の準備は、まずは「後継者・家族と話をする」ということです。

和歌山では、これから中小企業の減少が解決課題となることでしょう。

事業承継の取り組みが進まない状況下において、

- ・地域社会や地域経済における雇用が途絶える
- ・事業の根幹を支える技術の承継が行われなまま途絶える
- ・バリューチェーンの各関係者（仕入先、下請け、外注先、販売先等）が事業承継を行わずに廃業するなど、中小企業の減少の影響は和歌山の社会全体、経済全体に及びます。

ロータリアン各位の企業が事業承継準備に取り組み、その姿を社会に示すことで、地域社会に数多く存在する中小企業が、それを模範として事業承継に取り組むことが風潮となることを期待して止みません。

プレゼントボックス

ありがとうございました

村田 昌之さん 阪神タイガース福留選手が福調。
寺下 浩彰さん 夜間例会楽しかったです。
後 亮さん 先日までの習慣が抜けず、午前中、梅本さんから毎週届いていた例会進行表のメールをチェックしてしまいました。
佐藤 義記さん 西本先生本日宜しくお祈りします。
奥村 申二さん 暑い毎日が続きますが、負けないうちががんばりましょう。

藤村 孝義さん 妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。
古屋 光英さん 西本さん卓話たのしみにしています。
田原 久一さん 毎日、猛暑が続いております。皆さんご自愛下さい。
三木 保典さん 西本様、本日の卓話よろしくお祈りします。

本日の累計 26,000円(計9名9件) [お誕生日お祝い 48,000円 その他 251,000円 累計額 299,000円]

本日の例会

8月10日(木)

■卓話 「A I」によるシンギュラリティ
作家 高田 朋男さん

■皆出席表彰
古屋 光英さん 1年皆出席通算2年
飯沼 武さん 1年皆出席通算1年

■ピアノ演奏 中井 利枝さん
PROLOGUE (服部 克久)
真夏のギャロップ (服部 克久)

次回の例会

8月24日(木)

■卓話「なぜ日本人はフィリピンで英語を学ぶようになったのか」
(株)アブリス 山口 幸二さん

前回の例会

8月3日(木)

■クラブフォーラム

■卓話「事業承継のすすめと民事信託」
つなぐ司法書士法人 司法書士 西本 晋也さん

■ロータリーソング 島 公造 ソング委員長
「君が代」「奉仕の理想」

メーキャップ

(敬称略)

8月4日(金) 和歌山中R.C. 飯沼 武、大室 貴一
8月5日(土) 地区委員長会議 笹島 良雄、木下 智仁

出席報告

会員数 42名 (内出席規定適用免除会員11名)
島 公造 出席委員長

8月 3日(本 日)
7月20日(メーキャップ後)

32名/37名
32名/36名

86.5%
88.9%

皆さん、出席してください。

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日

例会場/ダイワロイネットホテル和歌山 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1 TEL (073)435-3333・FAX (073)423-0057

事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845

会報/広報委員会/西岡 崇 笹島 良雄 中山 恒夫 寺下 浩彰

例会日 木曜日 12時30分